

神戸大学医学部附属病院 広報誌

H19.4.10 NO.1

楠 だより 季刊

発行責任者 : 病院長

編集 : 神戸大学医学部附属病院広報委員会



今月の花：スミシ

◆ 創刊に際し ◆

神戸大学医学部附属病院広報誌「楠だより」創刊に際し、ご挨拶申し上げます。

「楠だより」は、患者さま向け広報誌として、当院からの情報発信・情報提供をより積極的に行っていくことを目的として創刊いたしました。当院での外来受診の案内や入院の案内につきましては、それぞれパンフレットを作成し配付しておりますが、これらに掲載している情報以外の情報を企画・編集し、本誌により発信していきたいと考えています。

当院は、明治2年に神戸病院として開院いたしました。明治15年には県立神戸病院に改称、昭和42年には国立移管に伴い、神戸大学医学部附属病院と改称いたしました。

平成7年(1995年)以来、”最新の医療とやさしい環境をあなたに”を病院のコンセプトとしております。現在の第一病棟はこのコンセプトの基に建築されまし

病院長 春日雅人

た。手狭になってきた外来診療棟についてもその拡充を緊急の課題として取り組んでおります。ハード面に限らず、ソフト面においても更なるサービス向上に努め、常に最新の医療とやさしい環境を提供し続けていきたいと思っております。

本誌は、季刊誌として発行し院内各科受付等に常備します。今後は、最新医療の紹介なども順次掲載していきますので、ご要望等がありましたらご意見をいただければ幸いです。



◆ 神戸大学医学部附属病院の特徴 ◆

特定機能病院

特定機能病院は、

- 高度な医療の提供
- 高度な医療技術の開発および評価
- 高度な医療に関する研修

などが可能な病院であり、厚生労働大臣の承認を得て特定機能病院と称することができます。

また、特定機能病院では、高度の医療を必要とする患者さま、急性期の患者さまを診療することが望ましいとされております。当病院も、平成6年7月1日から医療法で定める特定機能病院に指定され、高度医療を担っています。

特定機能病院は、医療法第四条の二(平成4年7月1日)に規定された制度です。

先進医療

神戸大学医学部附属病院は、厚生労働大臣より特定承認保険医療機関として承認され、先進医療を実施しています。現在、本院で行っている先進医療は次のとおりです。詳細は担当診療科へお問い合わせください。

◆ 画像支援ナビゲーション手術 ◆

適応症：頭頸部及び脊髄の腫瘍、血管病変

担当：脳神経外科

◆ 成長障害のDNA診断 ◆

適応症：特発性低身長症

担当：糖尿病・内分泌内科

◆ インプラント義歯 ◆

適応症：顎骨の過度の吸収、外傷など

による歯牙欠損症で、従来の床義歯では咀嚼機能の回復が困難な症例

悪性腫瘍手術後の顎骨・歯牙欠損例で従来の床義歯では咀嚼機能の回復が困難な症例

担当：歯科口腔外科

◆ 脊髄性筋萎縮症のDNA診断 ◆

適応症：脊髄性筋萎縮症

担当：遺伝子診療部、小児科

◆ 家族性アルツハイマー病の遺伝子診断 ◆

適応症：家族型アルツハイマー病

担当：精神科神経科

◆ 悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索 ◆

適応症：悪性黒色腫

担当：皮膚科

◆ エキシマレーザー冠動脈形成術 ◆

適応症：PTCAのみによる治療が困難な冠動脈疾患

担当：循環器内科

◆ 実物大臓器立体モデルによる手術計画 ◆

適応症：頭蓋顎顔面領域の

1. 先後天性の骨変形、欠損
2. 外傷性の骨変形、欠損、骨折
3. 腫瘍性・腫瘍切除後の骨変形、欠損

担当：歯科口腔外科、形成外科

※ 先進医療に係る費用(特別料金)は、患者さまの自己負担となります。特別料金以外の、通常の治療と共通する部分(診察・検査・投薬・入院料等)の費用については、健康保険の一般の保険診療と同様に扱われます。

◆ 診療科のご案内 ◆

神戸大学医学部附属病院では下記の診療科で診療を行っています。受診に際し、診療科名等がおわかりにならない方は、総合案内受付にてご相談ください。

循環器内科

腎臓内科

呼吸器内科

免疫内科

消化器内科

糖尿病・内分泌内科

老年内科

神経内科

血液内科

総合診療部

放射線科

小児科

皮膚科

精神科神経科

食道胃腸外科

肝胆膵外科

心臓血管外科

呼吸器外科

小児外科

整形外科

脳神経外科

眼科

耳鼻咽喉・頭頸部外科

泌尿器科

産科婦人科

形成外科

麻酔科

歯科口腔外科

救命救急科

【専門外来】

漢方内科

遺伝子診療部

◆ 病院の基本理念 ◆

1. 患者中心の医療の実践
2. 人間性豊かな医療人の育成
3. 高度先進医療の開発と推進
4. 災害救急医療の拠点活動
5. 医療を通じての国際貢献

これら5つの基本理念のもと、医療提供機能、教育研修機能、研究開発機能の3つの使命を果たし、臨床医学の進歩と医療技術の向上に寄与し、医療を通じて社会に貢献します。

◆ 診療時間 ◆

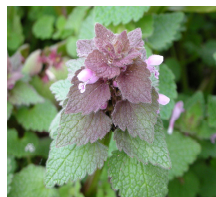
■ 初診受付

午前8時30分～午前11時00分

■ 再診受付

午前8時30分～午前11時00分

■ 休診日

土曜日・日曜日・祝休日・年末年始
(12月29日から1月3日)

ヒメオドリコソウ

◆患者さま向け教室の開設◆

膠原病教室

患者さまと家族の方を対象に毎回テーマをかえて2ヶ月に1回膠原病・リウマチ教室を開催しています。

病気とうまくつきあっていくためには、ご本人やご家族が病気についての理解を深め、病気と向き合う事が重要であると考えています。

約1時間の講演、質疑応答を行います。予約不要・参加費無料、当日会場にお越しください。

当院以外の病院に通院している方もお気軽にご参加ください。

日時：2007年6月14日（木）
午後3時30分から1時間ほど

場所：神戸大学医学部附属病院
神緑会館 多目的ホール

講師：免疫内科
教授 熊谷 俊一

演題：ヒトと病のまじり

禁煙教室

神戸大学医学部附属病院では禁煙対策を平成11年より行っており、皆様のご理解とご協力を頂いておりましたが、平成16年2月より全面禁煙（敷地内禁煙）を行っております。皆様のご協力に感謝致します。

これからは、自分の健康は自分で管理する時代になってきました。喫煙は「病気の原因の中で予防できる最大かつ単一の原因」（WHO）です。ニコチン依存からの脱出は、禁煙しようという決意と一時的なニコチンパッチやニコチンガムの使用で達成可能です。これから禁煙しようと思っている方、禁煙を薦められた方、まだやめようとも思っておられない方、皆様とともに考え、禁煙を、「煙のない世界」を達成させませんか。

禁煙教室 第2,4週火曜日午後2時～
（木曜日是不定期であります。）

内科外来にて予約（無料）

禁煙教室終了後、禁煙外来を診療
（保険診療可）

担当 呼吸器内科 西村善博
玉尾夏実
内科外来看護師

リウマチ教室

整形外科リウマチ診療部門では、リウマチ患者さまとご家族に、関節リウマチについての理解を深め、より良い療養を行って頂くために、また、患者さま同士、患者さまとご家族と医療従事者の交流の場として、リウマチ教室を開催しています。

毎月最終木曜日の午後1時から2時まで、定期的に開催しております（祝日、年末を除く）。

講演のあとに、懇談の時間を設けております。予約は不要ですので、当院に通院中の患者さまやご家族以外の方も、お気軽にご参加ください。

4月26日（木曜日）は、日本リウマチ学会が横浜で開催されますので、教室は臨時にお休みとさせていただきます。

日時：2007年5月31日（木）
午後1時～2時

場所：病棟5Fカンファレンス室

講師・司会：三浦 靖史 准教授

演題：「人工関節手術の実際」

講演終了後に、手術に関する個別相談を予定しております。相談の際に読影希望のレントゲン写真等があればご持参ください。

◆神大ボランティアグループの活動◆

ボランティアのユニフォームは、ピンクのエプロンと三角巾。

神戸大学病院では、平成5年からボランティア活動を取り入れています。病院ボランティアは、「患者さま家族のやすらぎや潤い」「病院の雰囲気をやさしく明るく」を目的に活動しています。

時間に追われないのでゆっくり患者さまと接することができ、声をかけやすい存在です。先日のアンケートではボランティアがどの人か分からない、ワッペンでもつけてアピールして欲しいと書かれていました。女性は三角巾で頭を包み、ピンクのエプロンをつけています。どうぞお気軽に声をかけて下さい。

ボランティアのこころは自主性と遊び心と向上心。

ボランティアを始めたきっかけはいろいろですが、自分の時間を持てるようになり社会に役立ち、自分も楽しみたいとの思いで活動して下さっています。

①玄関活動

受付や車椅子などのお手伝い、お母さんの受診時の子守もOK。

②ミシン作業

患者さまのレントゲン撮影のパンツ検査着など依頼に応じて。

③タオルローリング

入浴できない患者さまの体を拭く清拭タオルの準備。

④病棟活動

話し相手、散歩や買い物の同伴又、洗濯や身の回り整理の手伝い。

⑤患者情報コーナー

頂いた本の整理や貸し出し、お話相手など。

**⑥グリーンボランティア**

東出入口のプランターや花壇の手入れ。切り花や寄せ植え飾り。

⑦おはなし会

小児科病棟で年齢に応じたお遊び、本読み、紙芝居など。

⑧アートギャラリー

外来の1・2階に定期的に写真や絵手紙、ちぎり絵などを展示。

⑨工作や折り紙・手芸など

当日大人・子供誰でも参加の教室を年数回開催。

⑩イベント

大倉山でバザー、クリスマスプレゼント、ひな壇飾りなど。

ボランティアのハートに響く言葉は、あたたかい交流から生まれる一言。週1回、同じ曜日に、歩いて10分から交通機関を利用して片道60分かけてこられる方もいます。無償で、主体的にお互い刺激しあって楽しく活動することが、とても健康になると喜ばれています。

ボランティアが最もやりがいを感じ嬉しく思うのは、「患者さまに喜んで貰えた」「職員からありがとうと言われた」その一言です。どうぞステキな出会いを。



◆ 病院内 案内図 ◆

1階



「最新の医療とやさしい環境をあなたに」
 をコンセプトに本院は病院敷地内・
 全館全面禁煙になっております。



◆交通案内◆

- 電車利用
 - 神戸市営地下鉄大倉山駅より徒歩5分
 - JR神戸駅及び高速神戸駅より徒歩15分
- バス利用
 - JR神戸駅より神戸市バス9, 110系統, または112系統に乗車, 大学病院前下車
- タクシー利用
 - JR神戸駅前より約5分
 - JR新神戸駅前より約10分
- 自家用車利用
 - 大阪方面から

阪神高速3号神戸線京橋出口で下車, 国道2号線を西向直進→東川崎交差点で右折, 国道428号線(有馬街道)を北向直進

■姫路・明石方面から
 阪神高速3号神戸線柳原出口で下車, 国道2号線を東向直進→東川崎交差点で左折, 国道428号線(有馬街道)を北向直進

◆神戸大学医学部附属病院◆

〒650-0017 神戸市中央区楠町7丁目5番2号

☎〔078〕382-5111 (代表)

神大病院ホームページ <http://www.hosp.kobe-u.ac.jp/>

ご意見, ご感想をお待ちしております。

【FAX】〔078〕382-5050